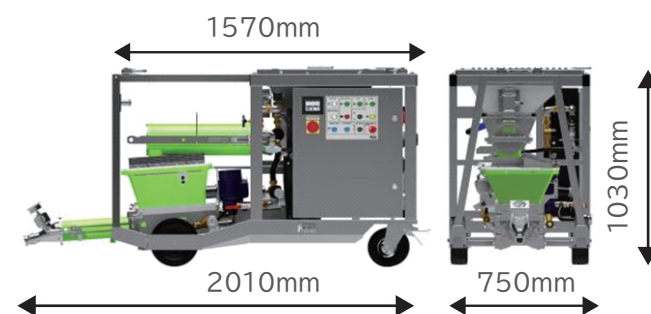


■ 機 械 仕 様

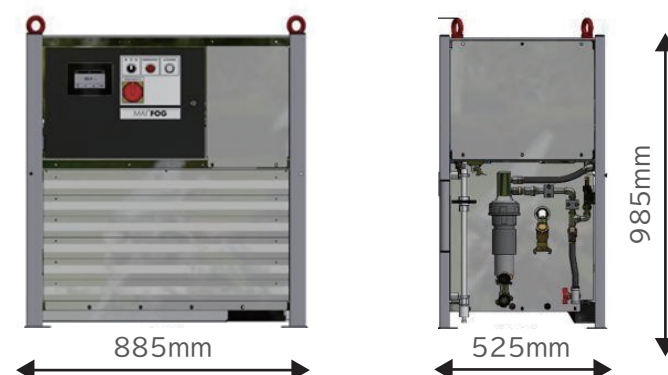
●MAI440

電 源	3相 200V/220V
定格電力	10kW
定格電流	40A
吐 出 量	5 ～ 60 ㍓/min
吐 出 圧	最大 4.0MPa
重 量	360 kg



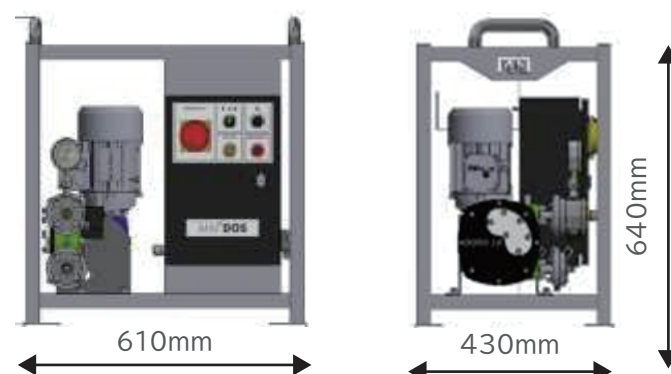
●MAI FOG(自動発泡装置)

定格電力	3.9kW
定格電流	8.7A
吐 出 量	30 ～ 120 ㍓/min
吐 出 圧	最大0.6MPa
重 量	200kg



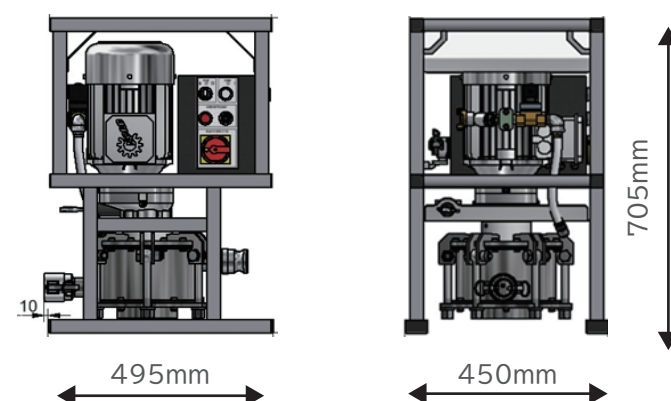
●MAI DOS(添加剤装置)

定格電力	0.55kW
定格電流	1.5A
吐 出 量	0.9～4.7 ㍓/min
吐 出 圧	最大1.2MPa
重 量	60kg



●MAI MIX(攪拌装置)

定格電力	2.2kW
定格電流	4.6A
使用圧	最大1.5MPa
重 量	75kg



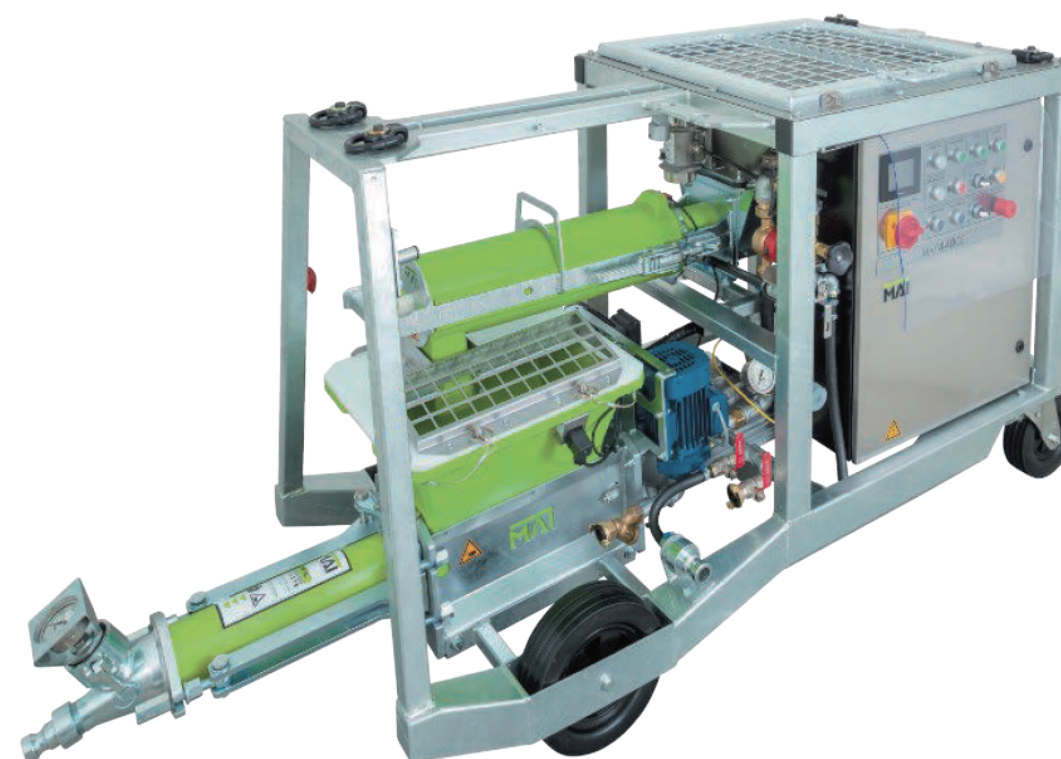
小規模・狭隘箇所向け
多機能モルタル連続混練り圧送ポンプ

MAI440システム

高性能

コンパクト

計量不要



STRUCTURE REPAIR SYSTEM

構造物補修補強システム

多機能ポンプ「MAI 440」

概要

水路トンネルや鉄道トンネルといった大型車両等が侵入不可能な狭隘箇所での補修・補強工事に適しています。
メイン機械であるMAI440はモルタル・セメントミルクを好みの配合で混練りすることができ、同時に圧送することが可能です。
地盤改良やグラウト注入をはじめ、付属機械を連動させることで背面空洞注入システム(可塑性エアモルタル)、モルタル吹付けシステムとしてカスタマイズすることができます。



「MAI 440」

特長

高性能・高品質

- ミキシングユニットとポンプユニットが一体となった構造で、材料の混練りと圧送を同時に行うことができます。
- 内部には高性能のPLCを搭載しており、操作盤画面のタッチパネルで簡単な設定を行い、高品質の材料を提供できます。

小規模・狭隘施工に最適

- システムを構成する機械すべてがコンパクトにまとめられており、小規模・狭隘工事には従来工法よりも機動性に優れます。

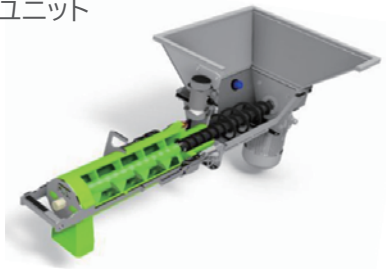
計量不要

- プレミックスモルタルをミキシングユニットのホッパーに投入するだけで混練り可能で、練り水および材料の計量が必要ありません。

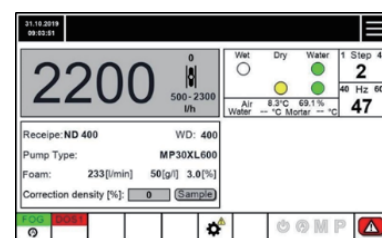
安全性

- 各種安全センサーが装備されています。機械回転部等のカバーが開いた状態では起動しない仕組みになっており、作業員の安全性も考慮されています。

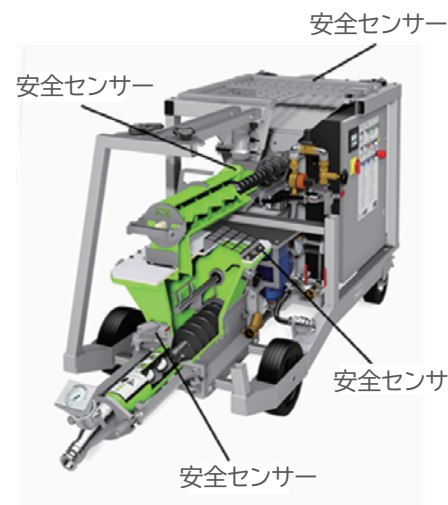
ミキシングユニット



ポンプユニット



設定操作画面



MAI 440 システム概要

用途

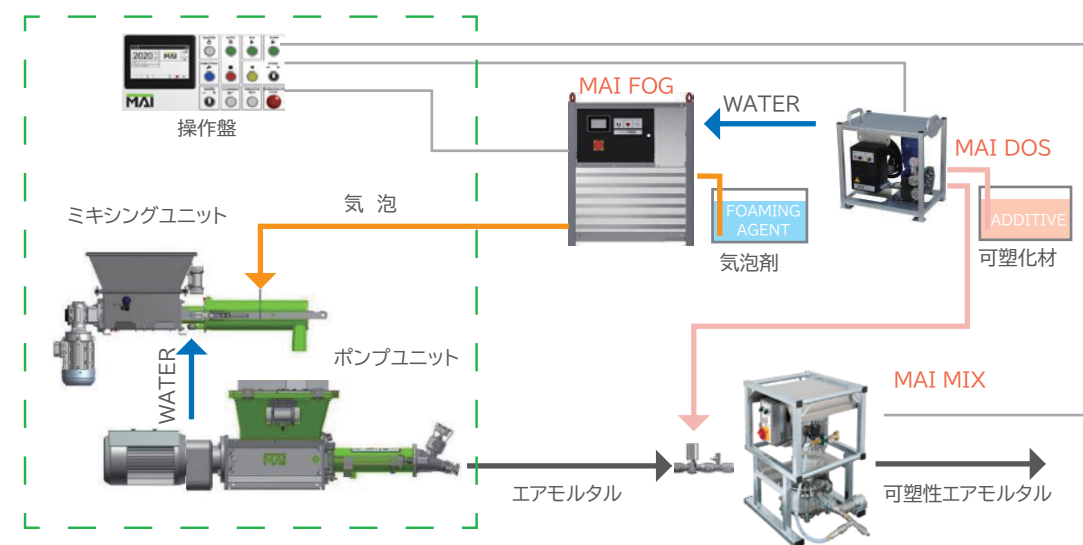
グラウト注入、地盤改良

設定画面上で混練り水量を入力することで品質の安定したモルタルやセメントミルクを連続混練りして同時に圧送することができます。

背面空洞注入 MAI440BF工法(MAI440 Back Fill Method)

メイン機械であるMAI440とMAI FOG(自動発泡装置)を連動させ、エアモルタルを混練りすることができます(空気量は自由に調整可能)。また、MAI DOS(添加剤装置)とMAI MIX(攪拌装置)を同時に連動させることで可塑性エアモルタルを製造できます。

MAI440



鉄道トンネル

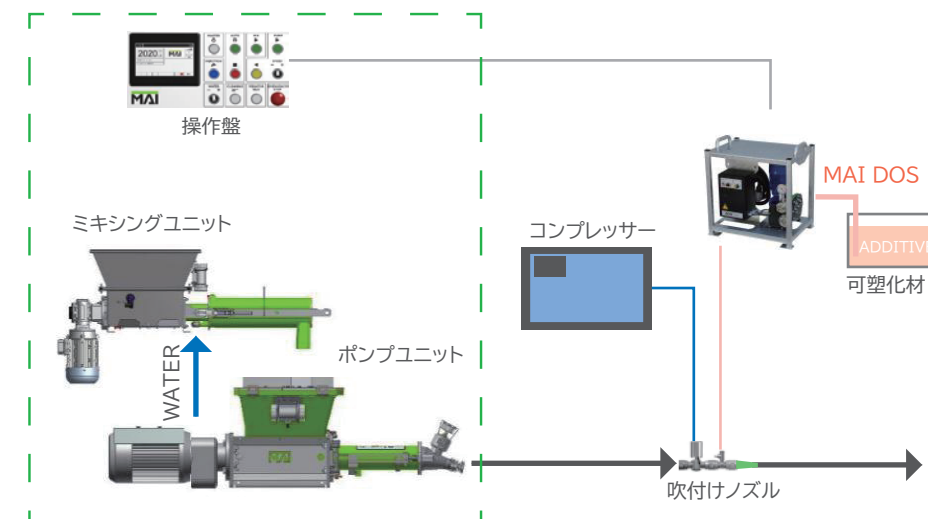


水路トンネル

モルタル吹付け MAI440SP工法(MAI440 Spraing Method)

ホース先端に取り付けた特殊ノズルで材料とエアを混合し、吹付を行います(湿式吹付け)。急結性が必要な場合はMAI DOSを連動させ、急結材を特殊ノズル内に混入させて吹付けます。

MAI440



一般隧道



小規模 法面